

河内温泉「あじさいの湯」の休館について

1 概要

- (1) 河内温泉あじさいの湯は、「河内温泉・水と緑の里」整備基本計画の中核施設として計画し、平成 12 年 11 月、北九州市が建設した施設を民間事業者に貸し付けて運営を任せる公設民営により開業した。
- (2) 開業以降、18 年間で約 350 万人の利用があり、河内貯水池周辺の観光の拠点となっている。

<所在地>	北九州市八幡東区河内二丁目 3 番 36 号	※別紙参照
<施設概要>	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）地上 2 階地下 1 階 延床面積 2,989 m ² 大浴場、露天風呂、家族風呂、休憩室、食事処、駐車場 280 台	
<運営事業者>	株式会社 創裕（本社：香川県高松市）	

2 休館開始日 平成 31 年 1 月 1 日

3 休館の理由

(1) 利用者の減少

市内に民間温浴施設が相次いで開業したことに加え、平成 27 年の台風や今年 7 月の豪雨によるアクセス道路の通行止めの影響等により、利用者数の減少傾向が続いていること。

(2) 施設の老朽化

開業以降 18 年が経過しており、設備の老朽化が著しく不具合が生じるなど、維持管理費が増大していること。

(3) 設備改修の再検討

昨年度から電気ボイラー等の設備改修による光熱費の削減などの検討を進めてきたが、大幅な収支改善が見込めないため、再検討する必要があること。

以上の課題について、市と運営事業者で対応策など協議を重ねてきたが、現状での運営継続は困難であると判断し、また、設備改修には期間を要することから、やむなく、当面の間、休館することにした。

4 今後の予定

市としては、年間約 15 万人の利用のある温浴施設であり、施設の継続は河内貯水池周辺の観光スポットとしても大変重要であると考えている。

今後、再開に向けて、運営事業者と維持管理費の削減に向けた設備の更なる効率化や新たな運営方法などを検討する。

別紙

<位置図>

